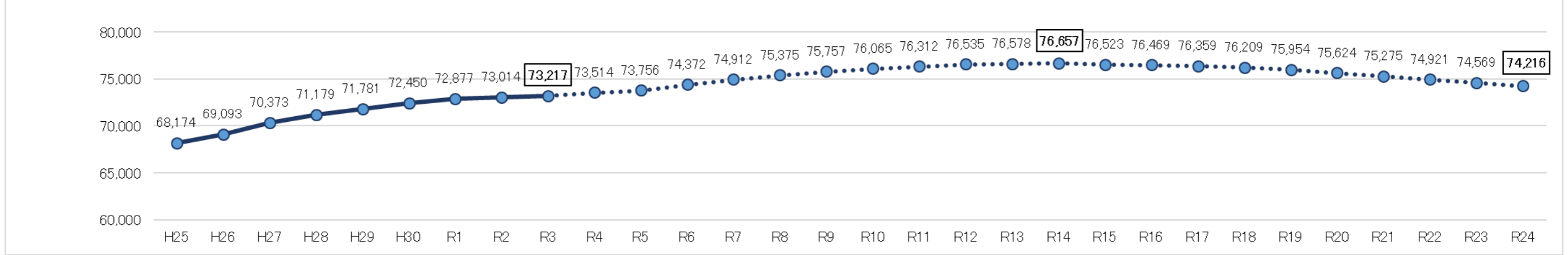


将来人口推計

1 将来人口推計の期間と時点	推計は、令和3年から44年後の令和47年までの長期推計として行います。推計にあたっては、令和3年4月1日時点の住民基本台帳人口を基に、各年について4月1日時点で推計を行います。
2 将来人口推計の単位（地域区分）	推計の単位については、自治連合会（旭、三輪野江、吉川中央、吉川南部、美南（西口））の5地域と現在開発を進めている吉川美南駅東口周辺地区に分けて推計を行いました。
3 推計方法	人口推計は、0歳から100歳以上の各年齢の各年における人口について、地域ごとに「コーホート要因法」で推計し、その合算により市内全域の将来人口を推計しています。 ※コーホート要因法…年齢別人口に生残率、移動率、合計特殊出生率の仮定値をあてはめて将来の人口を求める方法。
4 合計特殊出生率	合計特殊出生率は、15歳～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので1人の女性が生涯に産むことが見込まれる子どもの数に相当します。推計で用いた合計特殊出生率の仮定値は、1.33（R1実績値）から始まり、段階的に上昇し、令和22年（2040年）に2.07（国の示す「人口置き換え水準」）を達成する値を設定値としています。

5 将来人口推計 (1) 市内全域



(2) 地域別 [自治連合会（旭、三輪野江、吉川中央、吉川南部、美南（西口））、吉川美南駅東口周辺地区]

